

氏名	濱口豊太	部署	作業療法学科	職名	教授
研究分野	作業療法学 行動医学				
学位	博士（医学）				
学歴	東北大学大学院医学系研究科医科学専攻行動医学分野				
経歴	帝京大学医学部附属市原病院 国際医療福祉大学 新潟医療福祉大学				
所属学会（役職）	日本行動医学会（評議員） 日本作業療法研究学会（副会長）				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者（発表者は○印）	発行・発表年月
(1) 著作					
1	身体領域の作業療法 第2版（クリニカル作業療法シリーズ）	共著	中央法規出版 ISBN:4805853220	大嶋伸雄編，濱口豊太	2016年9月
2	リハビリテーション英語テキスト（シンプル理学療法学・作業療法学シリーズ）	共著	南江堂 ISBN:4524257195	細田 多穂（監修），飯島 博之（編集），濱口 豊太（編集），隅元康夫（編集）	2017年2月
3					
(2) 論文					
1	Differential Activation in Amygdala and Plasma Noradrenaline during Colorectal Distention by Administration of Corticotropin-Releasing Hormone between Healthy Individuals and Patients with Irritable Bowel Syndrome.	共著	PloS one 11(7) e0157347	Tanaka Y, Kanazawa M, Kano M, Morishita J, Hamaguchi T, Van Oudenhove L, Ly HG, Dupont P, Tack J, Yamaguchi T, Yanai K, Tashiro M, Fukudo S	2016年
2	Body Mass Index and Incidence of Subarachnoid Hemorrhage in Japanese Community Residents: The Jichi Medical School Cohort Study.	共著	Journal of stroke and cerebrovascular diseases : the official journal of National Stroke Association 26(8) 1683-1688	Kawate N, Kayaba K, Hara M, Hamaguchi T, Kotani K, Ishikawa S	2017年4月
3	肘関節外傷・疾患術後患者におけるバイオフィードバック療法の有用性	共著	日本ハンドセラピー学会誌 9(1) 42-47	高橋 里奈, 佐野和史, 大関 覚, 石岡 俊之, 秋山洋輔, 濱口 豊太	2016年8月
(3) 学会発表					
1	THE RELEVANT APPROACH TO PHYSICAL ACTIVITY VARIES IN IBS BY EXECUTING OF EXERCISE AND GASTROINTESTINAL SYMPTOMS	共著	14th International Congress of Behavioral Medicine,	T. Hamaguchi, J. Tayama, T. Saigou, T. Tomie, H. Takizawa M. Kanazawa and S. Fukudo	Congress 7 - 10 DECEMBER 2016 #ICBM2016 Pullman Melbourne Albert Park

2	SUBSTANCES APPLICABLE TO DECISION	共著	14th International Congress of Behavioral Medicine,	Hirokazu Takizawa, Jun Tayama, Tadaaki Tomiie, Toshiyuki Ishioka, Hiromi Nakamura, and Toyohiro Hamaguchi	Congress 7 - 10 DECEMBER 2016 #ICBM2016 Pullman Melbourne Albert Park
3	ATTENTION BIAS MODIFICATION FOR IRRITABLE BOWEL SYNDROME	共著	14th International Congress of Behavioral Medicine,	J. Tayama, I. Saigo, S. Ogawa, T. Hamaguchi, K. Inoue, H. Okamura, J. Yajima, A. Takeoka, S. Fukudo, S. Shirabe	Congress 7 - 10 DECEMBER 2016 #ICBM2016 Pullman Melbourne Albert Park
4	運動イメージ惹起のための映像教示装置作製の試み 2D映像と3D映像の比較	共著	日本作業療法学会抄録集 50回 PP-3	鈴木 貴子, 原 元彦, 小池 祐士, 石岡 俊之, 濱口 豊太	2016年9月
5	脳卒中片麻痺患者におけるSHAP日本語版の妥当性の検討	共著	日本作業療法学会抄録集 50回 PA-9	田中 智子, 田口 健介, 濱口 豊太, 中川 雅樹, 安保 雅博	2016年9月
6	足圧中心解析による脳卒中片麻痺者が片手でズボン上げる動作の立位姿勢安定性	共著	日本作業療法学会抄録集 50回 PA-1	鳥居 誠志, 中村 裕美, 石岡 俊之, 小池 祐士, 濱口 豊太	2016年9月
7	光学式動作解析装置を用いた手指運動解析方法の検者内信頼性による予備的研究	共著	日本作業療法学会抄録集 50回 OP-5	斎藤 剛史, 石岡 俊之, 富澤 大和, 中村 裕美, 濱口 豊太	2016年9月
8	血液がん患者への低負荷運動介入による心理的効果の心臓自律神経機能と活動量解析による検証	共著	日本作業療法学会抄録集 50回 OF-4	小泉 浩平, 鈴木 真弓, 濱口 豊太, 前田 智也, 牧田 茂	2016年9月
9	脳卒中患者の心理的行動特性とFIMの身体項目は抑うつ症状と関連する	共著	日本作業療法学会抄録集 50回 OA-3	滝澤 宏和, 鈴木 茜, 吉清水 理子, 河野 杏奈, 濱口 豊太	2016年5月
10	脳卒中患者における注意バイアス修正練習の反応時間と正答率による適応基準作成	共著	日本作業療法研究会雑誌19(1) 63-63	滝澤 宏和, 濱口 豊太, 田山 淳, 富家 直明, 石岡 俊之, 中村 裕美	2016年5月
11	血液がん患者が呈する不安心理は注意バイアスと正相関する	共著	日本作業療法研究会雑誌 19(1) 62-62	小泉 浩平, 濱口 豊太, 鈴木 真弓, 牧田 茂	2016年5月
12	手指運動機能をマーカーレスで簡便に評価するシステムの開発	共著	日本作業療法研究会雑誌 19(1) 58-58	濱口 豊太, 齋藤 剛史, 吉村 翔, 石岡 俊之, 富澤 大和	2016年5月
13	作業療法士が行う用手介助運動をロギングして自動練習するアームロボットの開発	共著	日本作業療法研究会雑誌 19(1) 57-57	鈴木 貴子, 小池 祐士, 高波 泰裕, 沖野 晃久, 濱口 豊太	2016年5月

14	手指運動機能をマーカーレスで自動評価するシステムの検者間信頼性	共著	日本作業療法研究学会雑誌 19(1) 55-55	齋藤 剛史, 吉村翔, 富沢 大和, 石岡 俊之, 濱口豊太	2016年5月
15	上肢運動障害を再現して用手運動療法手技を採点できる教育用アームロボットの開発	共著	日本作業療法研究学会雑誌 19(1) 57-57	小池 祐士, 鈴木貴子, 高波 泰裕, 沖野 晃久, 濱口豊太	2016年5月
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	埼玉県産学連携研究開発プロジェクト補助金・代表		ロボットに身体障害者の病的運動を記憶・再現させて用いるシミュレーション医療教育用ロボットアームの開発		2015年7月 - 2018年3月
2	科学研究費補助金(挑戦的萌芽研究)・代表		消化管知覚異常を改善させる運動時多感覚情報処理の電気生理学的検証		2015年 - 2017年
3	科学研究費補助金(基盤(B))・分担		ω 3系脂肪酸と集団認知行動療法によるうつ状態の増悪予防法の開発		2013年4月 - 2017年3月
4	科学研究費補助金(基盤(C))・分担		体内力源型能動義手使用者の基礎的な義手操作技能を評価する指標の開発		2014年4月 - 2017年3月
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	リハビリテーション基盤実践学特論	2016年前期・後期			
2	行動神経作業療法学特論	2016年前期			
3	心身機能作業療法論	2016年前期・後期			
(2) 演習					
1	総合作業療法演習	2016年後期			
2	リハビリテーション学演習(行動神経作業療法学)	2016年後期			
3	心身機能作業療法演習	2016年前期・後期			
(3) 実習					
1	身体機能作業療法学実習(基礎)	2016年前期			
2	身体機能作業療法学実習(疾患別)	2016年後期			
3					
(4) 論文指導					
1	修士課程	2016.4~2017.12	主指導:4名、副指導:2名		
2	博士課程	2016.4~2017.1	主指導:5名、副指導:2名		
3					
(5) その他					
1	該当なし				
2					
3					

4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	広域リハビリテーション研修事業	茨城県作業療法士会	がんリハビリテーション	2016年
2				
3				
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	蕨市	介護保健運営協議会・会長	2016年	
2	蕨市	高齢者福祉計画等策定懇談会・会長	2016年	
3	蕨市	蕨市地域密着型サービス事業選定委員会・会長	2016年	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
2				
3				
5. 学内運営（委員会委員）				
1	大学院教務委員会（委員長）			
2	共同実験管理部会（委員）			
3				
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
特許審査請求3件（審査中）				